



資格取得は、関工の伝統 技術の標ここに在り



3月に、岩手県高等学校教育研究会工業部会誌において、令和元年度における、県内工業系高等学校生の資格取得状況が掲載されました。関工は、県内工業高校の中でもダントツの合格率でした！ 流石です！
土木科3年生は、昨年度（2年次）測量士補を37名中19名が合格しました。
電気科3年生は、昨年度（2年次）、第一種電気工事士の筆記・実技共に36名中26名が合格しました。

このことについて、私は生徒からお話を聞いてみました。

「土木科は、みんなで点数を競いながらも、教え合って勉強したことが合格の要因」
(及川俊介君)

「電気科は、修学旅行後直近の試験だったので、修学旅行中も勉強し、実技試験は電気科の先生に指導していただき、第二種電気工事士試験の筆記・実技試験では90%が合格できました。」
(佐藤颯大君、菅原海翔君)

上記の談話は、昼休み時間に土木科と電気科の生徒を呼んで校長室で聞いた話です。
皆さんは、自信ありげにお話ししてくれました。自分だけで無くクラスの仲間頑張ったことが一番うれしかった様です。進路も、専門の仕事に就きたいことを話してくれました。
なんとも頼もしい生徒達でしょう。明日の新聞が楽しみですね！

～いま 関工がおもしろい～

新聞記事 岩手日日新聞社

釜ヶ淵の川（学校裏）の形状が龍のように蛇行していることから、昔の応援団が龍の絵を旗に描いたことから龍が使われているそうです。（電子機械科 野村先生談）



技術の標 ここに在り

